

宮島ロクロ 後継者育成事業
研修生作品展 2023

会期 2023 11/23(木) - 11/26(日)

場所 etto宮島交流館 (宮島まちづくり交流センター) 3F

時間 10:00 - 17:00



Miyajima rokuro
Successor Development Program
exhibition of works

宮島ロクロ後継者育成事業 研修生作品展2023

会期 2023 11/23(木) - 11/26(日)

場所 etto宮島交流館 (宮島まちづくり交流センター) 3F

時間 10:00 - 17:00 (最終日16:00)

内容 宮島ロクロ後継者育成事業の研修生が制作した作品の展示及び販売

宮島ロクロとは

宮島ロクロは江戸末期から宮島に伝わる伝統工芸品です。回転する木材に刃物を当て、木材を削る円運動を利用して製作されるもので盆、菓子器、茶道具などが盛んに作られています。

伝統的な宮島ロクロの特色は木目をみせることにあり、木、本来の良さを活かした作品です。現在は漆塗や蒔絵の加飾を施した作品もみられます。

明治末期頃から大正にかけて全盛期を迎え、日本国内のみならず、海外へ輸出されていました。



1

宮島ロクロ後継者育成事業

宮島ロクロ後継者育成事業は、廿日市市および宮島細工協同組合の事業で伝統工芸士である藤本悟氏によりロクロの文化と技術が研修生に伝承されています。現在8名の研修生が宮島伝統産業会館で技術を学び、作品制作に励んでいます。

この作品展では、講師の藤本悟氏と研修生たちが制作した作品の展示になります。伝統の継承と若い感性によって制作された、研修生それぞれの作品をぜひご覧ください。

出展者 講師 藤本 悟

研修生 池森 夢子 王谷 千紗 奥田 明日香 下村 祐介 任 金来 松本 桂 早稲田 博士



2



3



4

アクセス etto宮島交流館 (宮島まちづくり交流センター) 3F 展望台スペース

住所: 広島県廿日市市宮島町412

お車でお越しの場合 宮島口棧橋 (本州側) 付近の駐車場にお車をお停めになり、フェリーで宮島にお越しください。

電車でお越しの場合 JR宮島口駅もしくは広電宮島口駅からフェリーで宮島にお越しください。

宮島についてから 宮島枝橋 (宮島側フェリー乗り場) から徒歩約10分。

表紙作品 池森 夢子

裏面作品 1 藤本 悟 2 松本 桂 3 王谷 千紗 4 下村 祐介

